

Eとこ・ええ街協議体通信

VOL.14

令和7年12月

「E（いい）とこ・ええ街（まち）協議体」は生活支援コーディネーターを中心に、東通・手形・手形山・千秋久保田町にお住いのシニア世代が住み慣れた地域で自分らしく暮らしていけるよう、住民同士の支え合いのある地域づくりに取り組んでいます。

この通信は、協議体での活動や地域で行われている活動の紹介、さまざまな取り組みを地域の皆様と共有し、つながりや支え合いの輪を広げていくことを目的に作成しています。

集いの場やサロンの一場面をご紹介します。

いいね、ぱっけの会



ラ・ナシカあきた
「地区住民向け フレイル予防教室」



プランニング



手形山市営住宅町内会「お茶っこの会」



手形山南町「おさんぽ会」



お花見ウォーキング会



「おはよう！」、「久しぶり！」、「あなたの顔見るとホッとする」、「最近こういうことあって...」。

集う方々には、仲間とのなにげない会話に安心感や日常の楽しみがあるようです。

外に出て、誰かと会話することはあたまや体によい刺激になります。

さあ！ あなたも一歩外に出てみましょう！

E (いい) ところ・ええ街 (まち) 協議体の活動

地域資源マップづくり

今年度協議体では住民の集まりの場、サロンの把握に努め、東通・手形・手形山・千秋久保田町の「地域資源マップ」を作っています。

マップには集まりの場所のほかに、スーパーやコンビニ、施設、病院、さらには歴史的建造物やあまり知られていないステキな場所なども盛り込み、住民の方々に紹介したい内容として作成中です。完成後は地域の方々が目に留まりやすい場所への掲示を検討中です。



令和7年度 協議体委員



マップづくりの様子



手形地区マップ (作成中)

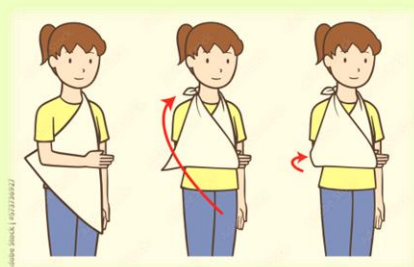
「地震」を学ぶ

令和7年9月東部市民サービスセンター「いーぱる」にて東圏域4協議体合同防災ワークショップがありました。

今年のテーマは「地震」。

地震体験車や日本赤十字社による応急処置方法を学んだり、災害時に生かせる簡単料理教室に参加しました。

いつ起こるか分からない災害に対し「備える」大切さを改めて学びました。



だれかとつながりや交流をもつことで、「寂しい」を和らげたり、いざというときに助け合える関係性ができると思います。

おしゃべりするだけでも介護予防になりますよ。

だれかとお話する場所ってあるかな、動ける範囲で運動したい、趣味を楽しむ場所は・・と思っている方、ぜひご相談ください！